

すごい ④ ゆきつ 雪吊り

～ 冬の風物詩 ～



雪吊りとは・・・

本来の目的は、積雪の多い地方において、雪の重みによって枝が折れぬよう、樹木を保護するために設置するものです。

でも・・・

雪の少ない千葉公園では、伝統文化の伝承と市内の名物にと始められました。

11月中旬頃から2月下旬頃まで
楽しんでいただけます。



雪吊りができるまで

ポッチ(飾り)づくり



帆柱を建てる



1、吊り縄(わら縄)を帆柱に取付、ポッチ(飾り)をつくる。

2、帆柱を松に沿うように建てる。

3、バチ(竹)を組む。
(何本もの竹を使い、組あげます)

4、バチの先端にブチ(シュロ縄)を取り付け、吊り縄を結びつける。
(ピラミッド状になるようピンと張る)

5、完成

できあがり



バチ(竹)の取付



ブチへの取付



雪吊りはこうやって
つくられていたのね！